

# 事務局だより

地域によっては40度を超える猛暑、そしてこれまで経験したことのないゲリラ豪雨など、何かが狂い始めているのではないかと、とちょっと不安を感じるこの頃ですが、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

お空（短波帯）のコンディションは、期待のサイクル24は残念ながら不発に終わるような気配です。そして国内のEスポシーズンもそろそろ終わりです。この先、どのようなコンディションになるのでしょうか。プアな設備でも楽しめるコンディションならうれしいのですが・・・。

さて、当クラブの今年度の活動についてですが、おかげさまで主な行事は予定通り実施することができ、残すは11月の親睦会のみとなりました。ここで、これまでの活動を振り返るとともに、今後の予定をお知らせいたしたいと思います。

## 平成25年度 1月～8月の活動報告

期 日	事 業 名	会 場
H25. 1. 10(木)	平成25年度総会	中田農環改
H25. 2. 5(火)	定例会・役員会 及び 技術講習会	〃
H25. 3. 5(火)	定例会 及び 技術講習会	〃
H25. 4. 5(金)	定例会	〃
H25. 5. 5(日)	定例会、技術講習会 フォックハンティング実行委員会	〃
H25. 5. 26(日)	第41回モービルフォックスハンティング	〃
H25. 6. 5(水)	定例会	〃
H25. 7. 5(金)	定例会	〃
H25. 8. 3(土) ～4(日)	親睦会（アウトドアミーティング）	グリーンキャンプ なかだ
H25. 8. 12(月)	会報（事務局だより）発行	—————

### ● 技術講習会 … 「交信しよう！ 挑戦しよう！」 \_\_\_\_ 2月5日、3月5日、5月5日

今年度の技術講習会のテーマは「交信しよう！ 挑戦しよう！」ということで、入門者・初心者向けのアマチュア無線用設備の設置の仕方・交信の仕方、そしてOMさんにも役に立つハムライフの多様な楽しみ方など、ソフト面を中心とした内容で実施しました。説明は各回とも JA7IUX 三浦（事務局長）が行いましたが、その資料は50ページを超えるボリュームとなりました。

今回の技術講習会は、実際の開局・運用について疑問や不安などをお持ちの初心者の方、開局当時の新鮮な気持ちを取り戻したい局長さん、意欲満々でいろんなことに挑戦したいと思っている局長さん、などなど、様々な状況にある皆さんに少なからず役に立つものになったと思います。

残念ながら講習会に参加できなかった会員の皆さんには、この事務局便りとともに資料をお届けしますので是非ご覧ください。

● 第41回フォックスハンティング … 14チーム/16名が参加 … 5月26日

今年度も天候に悩まされることなく、14チーム・16名のハンターを迎え恒例のモービルフォックスハンティングを開催することができました。

今回の参加状況は、前回に比べ全体で3チーム・4名の減となり、昨年度に引き続き減少となりました。また、地元からの参加も当クラブから3チーム・4名の参加のみで、何にしましてもさみしい状況で、来年度以降がどのような状況になるのか憂慮されます。

FOXは、経験豊富なJR7SWL局長とJM7LDT局長のほか、新たにJP7APP局長が加わり担当しました。(FOX1:JM7LDT & JP7APP 〈写真左、Ant中央〉、FOX2:JE7SWL 〈写真右〉)



第1FOXはまたしても長沼のほとり、第2FOXは迫川に架かる山吉田橋の下の河川敷に潜んでいました。

小さくてちょっと見にくいと思いますが、参考まで第6位のJA7IUX/JF7CYLチームの移動軌跡を掲載致します。START → FOX1 → FOX2 の順に移動していますが、詳細はご想像にお任せします。

(画像はカシミール3Dのハードコピーです。移動軌跡はGPSの位置情報を元に表示したものです。)



競技結果は次項の表のとおりです。(競技開始時刻は10:00)

### 第41回モービルフォックスハンティング結果

順位	チームメンバー	FOX1 発見時刻	FOX2 発見時刻	所要時間 (分)
1	JG1MVL	10:33	10:54	54
2	JE1WKW	10:32	10:55	55
3	JS1GVY	10:23	10:56	56
4	JL1BLS	10:36	11:05	65
5	JA1HOW	10:33	11:08	68
6	JA7IUX, JF7CYL	10:33	11:10	70
7	JF1SQS	10:33	11:27	87
8	JH1FFV	10:49	11:39	99
9	JE1DTH, JM1NMC	11:16	11:40	100
10	JR7JNX	11:06	11:59	119
11	J11TCV	10:45	—	(45)
12	JE1LFI	—	—	—
13	JH7RVR	—	—	—
14	JJ7HFP	—	—	—

NO. 6、13、14（ピンク色の行）がクラブ員チームです。



#### ● 夏の親睦会（アウトドアミーティング） … 13名が参加 … 8月3日～4日

この行事は、例年は7月下旬に行っていたわけですが、佐沼のお祭りと重なり不都合だという会員の声もあったため、昨年度から8月上旬の実施としたものです。今回はそのことが幸いし、梅雨明けと思われるちょうど晴れ間がのぞく日の実施となりました。会場は例年同様、中田町上沼のキャンプ場「グリーンキャンプなかだ」でした。

無線設備の方は、事務局が、V・UHF帯のFMが運用できるように準備しましたが、残念ながらまったく運用されずじまいでした。いつものことですが、アイボールQSOとアルコール変調をかけるのに忙しく、当然の結果？でした。

そんな中で唯一、JA7ROC・佐々木OMが自前で持ちこんだデジタル通信（HFのRTTYなど）の機器によるデモンストレーションの運用が行われました。これは非常に有益なデモンストレーションでしたので、アルコール変調がかかっている不正な時（定例会など）に改めてやっていただくつもりです。ご期待下さい。

なお、クラブ員各位よりたくさんの差し入れを頂戴いたしました。中には差し入れのためだけにわざわざお出でいただいた局長さんもいらっしゃいました。この場を借りて改めて御礼申し上げます。大変ありがとうございました。



個人写真（左から）

最上段 JA7WAG,JA7OET,JA7KTX

2段目 JA7ROC,JH7RVR,JR7PRM

3段目 JE7JKK,JE7KQV,JE7KYQ,JO7LYQ,JP7APP

右 下 JJ7HFK（ゲスト）・・・クラブ員でないにも関わらずバーベキューセットの運搬をしていただきました。VY TNX！

※ 写真以外の参加者 JA7IUX。その他、JP7DMV 局長さんが顔を出してくれました。

### ● 登米市防災訓練（非常通信訓練）へは今年度も参加せず

ご存じの通り、当クラブは平成19年度に登米市と災害時応援協定を締結していますが、震災の翌年の23年度は訓練が見送られ、昨年度は登米市からの参加要請がなかったため参加を見合わせたところです。昨年度、なぜ参加要請がなかったのかについては、下記のような回答をいただいています。しかし、今年度も参加要請はなく、結局2年連続で不参加となりました。

いただきましたメールのとおり、防災訓練でのアマチュア無線クラブ様のご協力をいただいておりますのは承知しております。今回の訓練は東日本大震災を踏まえ、市にとって何が不足してどこを強化しなければならないか、という点を検討し、やはり市民一人一人、地域一つ一つの防災力の底上げではないかとの結論に達し、総合防災訓練の実施方針そのものをこれまでの訓練から大幅に見直して、自主防災組織の活動に必要なノウハウの習得を中心とした訓練を実施することとしたものであります。今回はこのような趣旨で行いますが、今後以降は適宜訓練計画を見直し、災害応援協定を締結しております各団体様のご協力を頂き、さらに充実した訓練を行い、連携を強化して参りたいと考えております。アマチュア無線クラブ様には多数の訓練にご協力をいただいておりますので、早い段階で今回の訓練の趣旨をご連絡すべきでありました。大変申し訳ございませんでした。この点についてお詫び申し上げ、問い合わせの回答とさせていただきます。

登米市役所総務部防災課危機対策係 主事 ■■■■

● 3.11 東日本大震災時の非常通信について、東京の地域新聞に掲載されました

当クラブの顧問であるJA7LN・大畑OMとセカンドさんのJH7FBX局長（家族会員）さんが、asacoco（アサココ）という東京の新聞社の取材を受け、それが記事として新聞に掲載されました。（asacocoは、多摩東部・西部朝日会のご協力で毎月第1木曜日に朝日新聞に折り込まれて、約35万世帯に配布されている多摩・武蔵野の地域新聞とのこと。創刊は2010年10月14日）

# 放送支えた地域の無線クラブ

東日本  
大震災  
復興を  
追う ⑩

宮城県登米市のラジオ局H@FM（はつとエフエム）が、ライフラインが途絶える中いち早く放送したのは、市民が最も知りたかった地域の情報だった。また、その途切れない情報発信を側面支援したのが市内のアマチュア無線クラブだった。



大畑徳見子さんと父親の俊雄さん



「上」はつとFM局  
「下」「さくらんぼくらぶ」の周辺でも更地が目立つ



## 「無我夢中だった」

前回で紹介した高齢者デザイナー「さくらんぼくらぶ」の熊谷由紀さんが、はつとエフエム局に走って行ったのは震災当日。その2日後、1人の女性が同局に駆けつけた。女性の名は大畑徳見子さん。登米市地域アマチュア無線クラブ（千葉元郎会長）の会員だ。

大畑さんがはつとエフエムに走ったのは、同局から流れた無線クラブへの緊急要請の放送を聞いて

たためた。局は震災直後から不眠不休状態で活動していて、人員配置や設備面でも限界に近づいてい

た。そのため、同じように電波を駆使するアマチュア無線クラブの協力が不可欠だった。

徳見子さんと仲間が直ちにアマチュア無線用のアンテナを立ちあげ、アマチュア無線局を開設した。そして無線の電波を使ってアマチュア無線クラブのメンバーに呼びかけ情報収集を始めた。メンバーからは続々と被災状況や安否

確認の情報が届いた。「情報は直ちに、はつとエフエム局に提供して放送してもらいたい」と徳見子さん。はつとエフエムが発信する情報量が倍増したのは言うまでもない。

徳見子さんは「アマチュア無線局には、毎日午前8時ごろから午後11時過ぎまで詰めました。1つでも多くの情報をみなさんに伝えたいという気持ちのまま返っていました。無我夢中でした」と振り返った。

EM局内の徳見子さんに発信した。こうして集まった情報の数が

いかに多かったかは、「原稿にするのが間に合わないほどだった」（徳見子さん）という事からも分かる。時間が経つにつれて、明らかになっていく被害状況は深刻だった。

寄せられた情報は行方不明者の安否確認や伝言はもとより、酪農家からの「牛乳を搾ったが出荷できない。来てくれればお分けします」という地元ならではの目立つ。他には道路状況や市内の危険箇所状況などで、電話や電気が途絶える期間、唯一となった情報源に市民は耳を傾けた。

近年、アマチュア無線は災害時の通信手段として注目度が高まっている。携帯電話が使えない状況下で力を発揮したことや、コミュニティ局との協働で新たな可能性を示したといえる。（介護福祉ジャーナリスト・甘利てん代 八王子市）

「さくらんぼくらぶ」のメンバーが、被災地の状況を報告している様子。写真提供：大畑徳見子さん

## 平成25年9～12月の活動予定

期日・曜日	事業名	会場
H25. 9. 5(木)	定例会	中田農環改
H25. 10. 5(土)	定例会	中田農環改
H25. 11. 9(土)	親睦会 (インドア移動定例会)	未定
H25. 12. 5(木)	定例会及び役員会 (次年度総会等について)	中田農環改

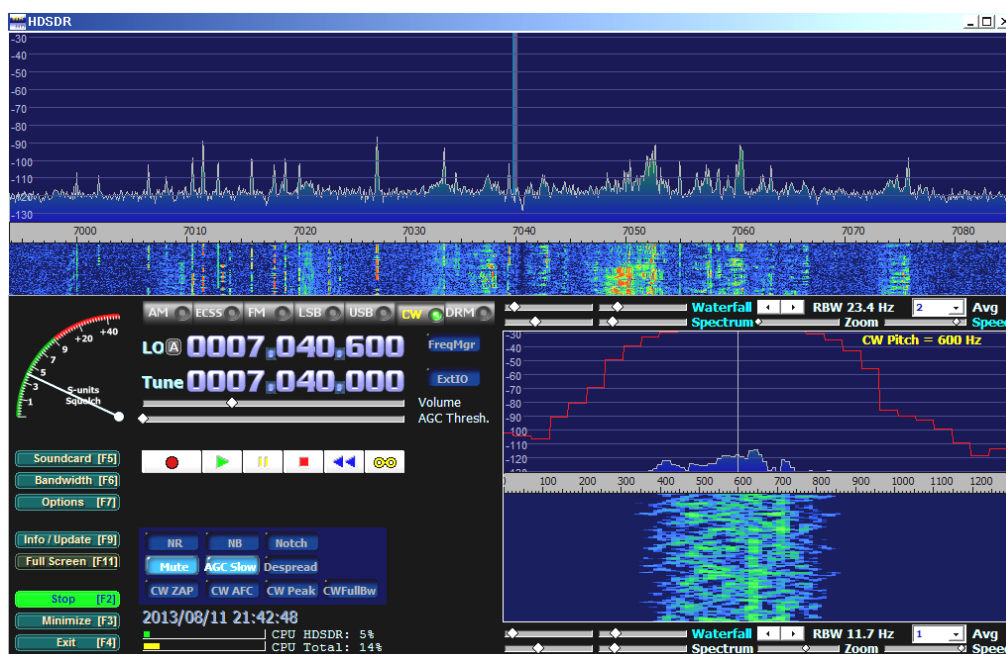
※ H25.9.8 (日) に「JARL 宮城県支部ハムの集い」が大崎市三本木の三本木健康福祉センターで開催されます。詳細は「JARL 宮城県支部だより」をご覧ください。

## ◆◆◆ ELECRAFT KX3 と SDR (Software Defined Radio) ◆◆◆

昨年の事務局便りでアメリカ ELECRAFT 社の KX3 について紹介しましたが覚えていますでしょうか。

このトランシーバーは、従来のトランシーバーとは異なり、SDRという新しいシステムを採用しており、小型で高性能・高性能なHF/50MHz機です。

トランシーバーですから、当然、単体で普通に運用可能ですが、その特徴、秘めた能力を最大限に発揮するのは、パソコンと接続し各種ソフトウェアと連携させた時です。下図はSDR用ソフトウェア(HSDR)とKX3を連携させ使用している時の様子ですが、バンド内の状況が一目瞭然で、クリック一つでQSY(周波数変更)もできます。これを一度使ったらもう元へは戻れません。



最近、デジタルモード (PSK31、RTTY、etc) にオンエアしようとしてインターフェースをいじっていますがなかなか首尾よく行かず四苦八苦です。苦の後に楽ありならよいのですが・・・とにかく何とかします！お空で逢いましょう。

Let's enjoy "Ham life"

事務局 三浦明彦 (JA7IUX)  
〒987-0602 中田町上沼字大泉門畑 55-1  
ホームページ: <http://www.jarl.com/tome/>  
E-mail: [ja7iux@jarl.com](mailto:ja7iux@jarl.com)  
TEL: 0220-34-4986